



近一だより

重点目標
 考えて
 話して
 つくりだそう

旭川市立近文第一小学校
 令和8年度 第3号
 令和8年6月30日発行

人と人が温かくつながる言葉「ありがとう」

校長 齋藤 知尋

6月に入り、さらに日が長くなりました。夕方、田んぼに夕陽が差し込み、とてもきれいです。近一っ子の子どもたちも、遠足、校外学習、修学旅行、生活科や理科の観察、休み時間の外遊びなど、屋外で元気に活動する姿が多く見られました。



↑おたる水族館にて (2026. 6. 23)

ありがとう ありがとう
 いえばとっても いいきもち
 いわれりやもっと いいきもち
 ありがとう ありがとう

これは、庄司 武さんという方が書いた詩です。6月の全校朝会で子どもたちに紹介しました。



↑小樽運河にて (2026. 6. 23)

広告代理店の博報堂のグループが運営している「100年生活研究所」というところが、20代から80代の男女約900名に取ったアンケートによると、「ありがとう」と言う回数、または、「ありがとう」と言われる回数が多いほど「幸せだな」と感じる割合が高いという結果が出たそうです。

子どもたちには、「ぜひ皆さんも、家族や友達、周りの人たちにたくさんの「ありがとう」を言葉にして届けてみてください。」と伝えました。

子どもたちの間で、家族の間で、地域の間で、「ありがとう」と言ったり、言われたりすることが増え、その分、嬉しい気持ちになったり、心が温かくなったりすることが増えていってほしいです。

人と人が温かくつながる言葉「ありがとう」。ありがとうの輪が広がり、ありがとうのバトンが繋がっていくことを願っています。

きずなを深めて！～修学旅行～

23～24日の一泊二日で今年も、小樽・札幌方面に行きました。元気な笑顔が何よりの成功です！



↑元気にみんなで「ハイ！ポーズ！」

プール授業(1年)



↑笑顔でプールデビュー！

出前授業(3年)



↑ゴミ収集体験をしました



生活科実習(1年)



↑6年生と一緒に種まき！

↓こまどり保育園の園児さんがおたよりを届けてくれました！



幼保小連携

クラブ(4～6年)



↑6年生がリーダーとして活躍！

今月のサポーター

今月も、街頭指導や花壇整備、プール清掃、5年生家庭科の学習支援など、多くの皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。来月は1年生の学年レクを予定しています。今後とも、子どもたちの学びや活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



↑協力してプールをピカピカに！



↑サポーターと一緒に挑戦！

